

大田市の概要

(1)大田市の概要

○大田市は、東西に長い島根県のほぼ中央に位置しています。北部は日本海に面していますが、急峻な中国山地が海岸に迫っているため山林原野が多く、平坦地が少なくなっています。



世界遺産 石見銀山遺跡

○市内中央部には、平成19年7月2日に鉱山・産業遺跡としては初の世界遺産に登録された『石見銀山遺跡』があります。また、南東部には大山隠岐国立公園に属する『三瓶山』があり、日本海海岸も含め観光資源が豊富です。

○河川はいずれも流路延長が短く山間地を縫うように走っており、この流域に耕地が開け、市街地が形成されています。

○農業は水稻を中心に畜産、果樹、施設園芸等による複合経営が主体ですが、畜産も盛んで、県内有数の畜産基地でもあります。

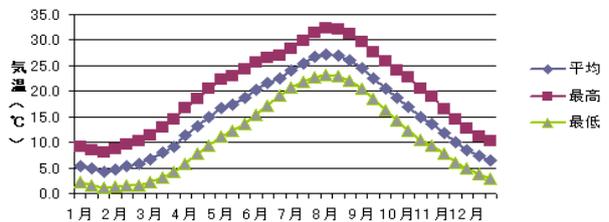


大山隠岐国立公園 三瓶山

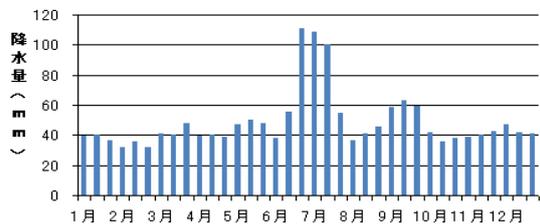
【大田市の気象状況】

○日本海型気候に属し、比較的温暖ですが山間地と平坦地ではかなりの温度差があります。

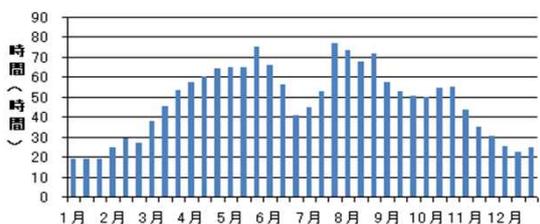
気温(平年値)



降水量(平年値)



日照時間(平年値)



【大田市の地勢】

○大田市の総面積は43,612haで島根県全体の6.5%です。そのうち森林が77%を占め、耕地面積は2,800ha (H21年度)です。

【関連指標】

- 総世帯数 16,256戸 (H24.7.1現在)
- 農家戸数 2,547戸 (H22現在)
- 農家人口 5,094人 (H22現在)
- 総人口 38,537人 (H24.7.1現在)
- 専業農家戸数 428戸 (H22現在)
- 農業就業人口 2,099人 (H22現在)

【大田市への交通アクセス】

◇◇ 京阪神からのアクセス ◇◇

【中国自動車道】落合JCT⇒【米子自動車道】米子IC⇒【山陰自動車道】出雲IC下車⇒国道9号線を西へ
 ※出雲ICから大田市まで約30km、30分

◇◇ 広島方面からのアクセス ◇◇

【浜田自動車道】浜田JCT⇒【山陰自動車道】江津IC下車⇒国道9号線を東へ
 ※江津ICから大田市まで約40km、60分

(2)産地、主要品目の概要

大田市では、13品目の振興作物の中から、『キャベツ』『いちご』『ぶどう』『メロン』『西条柿』を担い手向けの重点作物に選定しています。

〔キャベツ生産の概要〕



栽培面積	10ha	出荷量	140t	販売金額	1,198万円
出荷時期	7、8月を除く周年				
主要出荷先	大阪市場、県内市場等				
その他	品質管理、出荷対策に力を入れ、良品質生産に努めています。選別には定評があり、市場からも高い評価を得ています。				

(生産部会の概要)



生産部会名	JA石見銀山キャベツ部会	部会員数	29名
主な活動・取組	栽培研修会の開催、女性部(ミセスくらぶ21)の活動		
部会から一言	ほぼ1年中キャベツ栽培ができるよう、16作型体制で、苗についてもJAより供給します。技術指導等についても積極的に応援します。		

〔いちご生産の概要〕



栽培面積	1.2ha	出荷量	16t	販売金額	1,705万円
出荷時期	11月～6月				
主要出荷先	県内市場				
その他	市場性が高く、収量が確保できる「章姫(あきひめ)」と「紅ほっぺ」を主体に栽培しています。				

(生産部会の概要)



生産部会名	JA石見銀山いちご生産部会	部会員数	11名
主な活動・取組	栽培研修会の開催、試食宣伝活動		
部会から一言	一緒にいちご栽培をしてくれる仲間を募集しています。技術指導についても積極的に応援します。		

〔ぶどう生産の概要〕



栽培面積	5.0ha	出荷量	31t	販売金額	3,512万円
出荷時期	5月中旬～10月上旬				
主要出荷先	全農、県内市場等				
その他	デラウェアを中心に、品質管理、販売面に力を入れ良品質生産に努めています。				

(生産部会の概要)



生産部会名	大田市ぶどう生産組合	部会員数	11名
主な活動・取組	栽培研修会の開催、試食宣伝活動		
部会から一言	一緒にぶどう栽培をしてくれる仲間を募集しています。技術指導についても積極的に応援します。		



〔メロン生産の概要〕

栽培面積	2.5ha	出荷量	54t	販売金額	3,335万円
出荷時期	7月中旬～8月中旬				
主要出荷先	山陽、関西市場、県内市場等				
その他	温泉津町を全面的に打ち出し、西条柿とセットで品質管理、販売に力を入れており、良品質生産に努めています。				



（生産部会の概要）

生産部会名	温泉津町施設園芸組合 メロン部会	部会員数	10名
主な活動・取組	栽培研修会の開催、試食宣伝活動		
部会から一言	環境にやさしい農業をめざし、低農薬栽培に取り組んでいます。また、組織を挙げた研修体制も整備していますので、安心して取り組んでいただけます。		

〔西条柿生産の概要〕

栽培面積	13.1ha	出荷量	66.1t	販売金額	1,746万円
出荷時期	10月上旬～11月中旬				
主要出荷先	広島市場、山口市場、県内市場他				
その他	品質管理、販売面に力を入れており良品質生産に努めています。				



（生産部会の概要）

生産部会名	大田市西条柿生産組合	部会員数	20名
主な活動・取組	栽培研修会の開催、試食宣伝活動		
部会から一言	品質管理、販売面に力を入れており良品質生産に努めています。		

（生産部会の概要）

生産部会名	温泉津町西条柿生産組合	部会員数	27名
主な活動・取組	栽培研修会の開催、試食宣伝活動		
部会から一言	温泉津町を全面的に打ち出し、メロンとセットで品質管理、販売面に力を入れており、良品質生産に努めています。		

